

結果の概要

概況

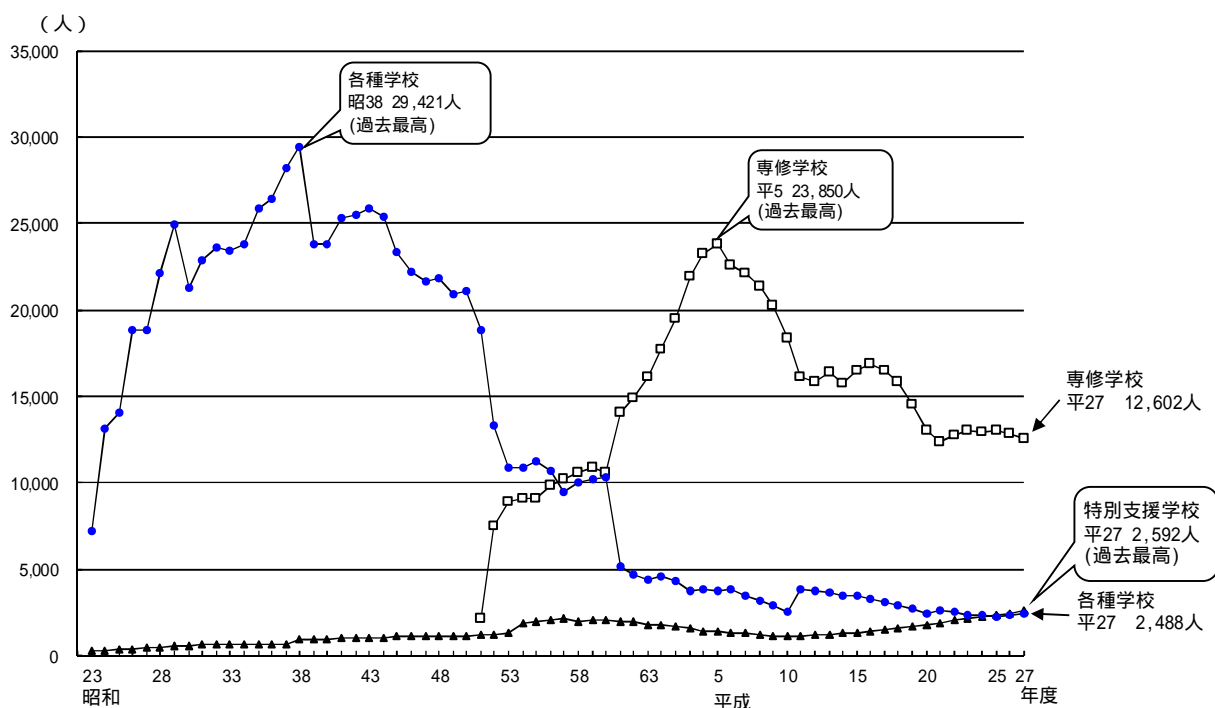
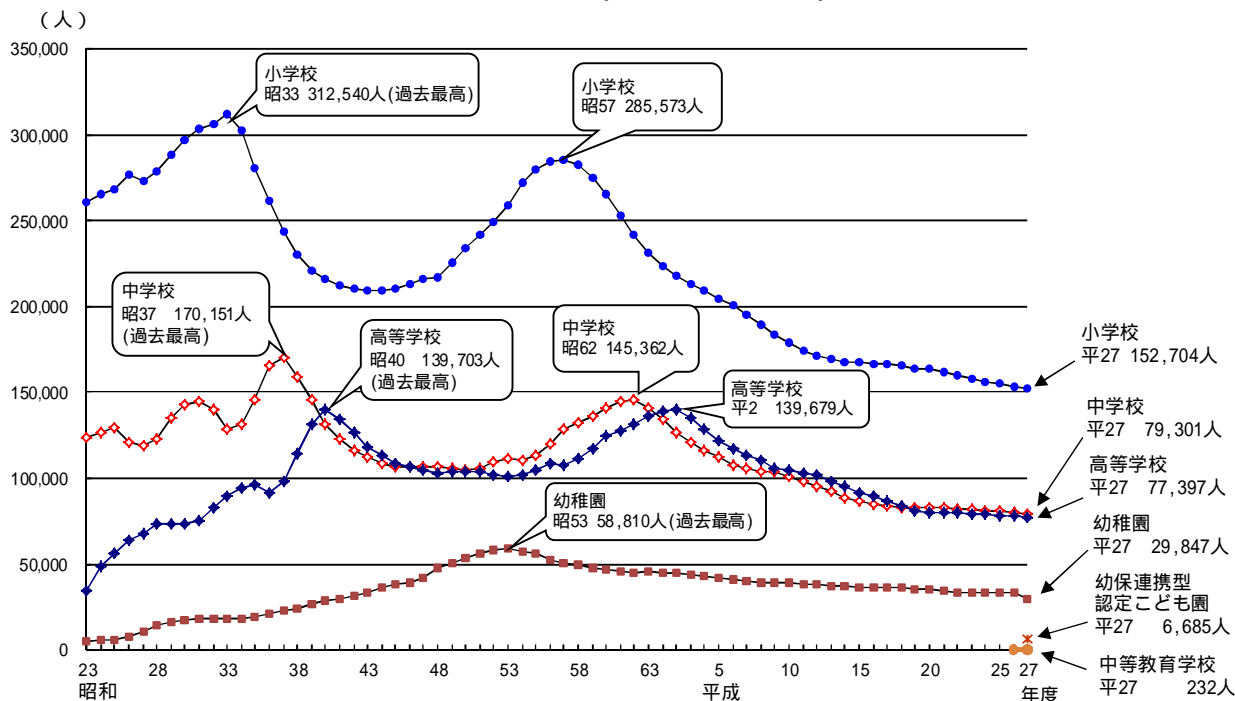
平成27年5月1日現在で実施した学校基本調査（大学，短期大学，高等専門学校を除く。）の結果の概要は，次のとおりである。

- 1 幼稚園 園児数は10.8%減少，ピーク時（昭和53年度）の50.8%
園児数は29,847人，前年度より3,620人（10.8%）減少した。
- 2 幼保連携型認定こども園
今年度新設され，園児数は6,685人である。
- 3 小学校 児童数は調査開始以来最少，第二次ピーク時（昭和57年度）の53.5%
（1）児童数は152,704人，前年度より670人（0.4%）減少し，昭和58年度以降33年連続の減少が続いている。
（2）不登校児童数は715人，全児童数に占める割合は0.47%（前年度0.42%）。
- 4 中学校 生徒数は調査開始以来最少，第二次ピーク時（昭和62年度）の54.6%
（1）生徒数は79,301人，前年度より762人（1.0%）減少した。
（2）高等学校等への進学率は98.4%，前年度より0.1ポイント上昇した。
（3）就職率（進学等しながら就職した者を含む。以下同じ。）は0.5%，前年度と同じである。
（4）中学校（中等教育学校（前期課程）を含む。）の不登校生徒数は2,019人，全生徒数に占める割合は2.52%（前年度2.46%）。
- 5 高等学校 生徒数は1.2%減少，第二次ピーク時（平成2年度）の55.4%
進学率は，前年度を上回る
（1）生徒数は77,397人，前年度より977人（1.2%）減少した。
（2）大学等への進学率は58.7%，前年度より0.4ポイント上昇した。
（3）就職率は14.8%，前年度より0.5ポイント上昇した。
- 6 中等教育学校
前年度新設され，生徒数は232人，前年度より114人増加した。

7 特別支援学校，専修学校，各種学校

- (1) 特別支援学校の在学者数は2,592人，前年度より98人(3.9%)増加し，16年連続の増加となり，調査開始以来最多となった。
- (2) 専修学校の生徒数は12,602人，前年度より217人(1.7%)減少し，ピーク時(平成5年度)の52.8%。
- (3) 各種学校の生徒数は2,488人，前年度より113人(4.8%)増加し，2年連続の増加となった。

図1 在学者数の推移(昭和23年度～)



注) 1 学校教育法の一部改正に伴い，平成19年から盲学校・ろう学校・養護学校は「特別支援学校」となった。
 2 専修学校は，昭和51年1月創設。

学 校 調 査

1 幼 稚 園

(1) 幼 稚 園 数

ア 幼稚園数は270園(すべて本園)である。(表1)

イ 設置者別では、国立2園、公立89園(うち休園中20園)、私立179園(うち休園中1園)で、私立が全体の6割以上を占めている。

私立の設置者別では、学校法人立173園、宗教法人立2園、個人立4園である。(表1、統計表7)

ウ 園児数別では、園児数51~100人の幼稚園が71園と最も多い。

1園当たりの園児数は120人で、私立の1園当たりの園児数は公立の3.1倍である。(表2)

表1 園数・学級数・園児数・教員数 幼稚園

(単位:園,学級,人)

区 分	園 数	学級数	園 児 数				教 員 数 (本務者)	教員(本務者) 1人当たりの 園 児 数
			総 数	3 歳	4 歳	5 歳		
昭和 40年度	225	894	28,684	2,204	11,179	15,301	1,182	24.3
50	313	1,639	53,039	5,337	21,889	25,813	2,100	25.3
60	377	1,678	46,586	6,211	18,597	21,778	2,378	19.6
平成 10	359	1,577	38,804	9,115	14,176	15,513	2,293	16.9
18	337	1,565	35,949	9,624	13,023	13,302	2,326	15.5
19	328	1,567	35,828	9,758	12,631	13,439	2,319	15.4
20	326	1,556	35,073	9,674	12,476	12,923	2,294	15.3
21	324	1,526	34,187	9,357	12,076	12,754	2,292	14.9
22	320	1,512	33,620	9,628	11,676	12,316	2,293	14.7
23	320	1,516	33,644	9,957	11,784	11,903	2,279	14.8
24	317	1,513	33,822	9,840	11,992	11,990	2,290	14.8
25	305	1,508	33,779	9,933	11,726	12,120	2,324	14.5
26	303	1,481	33,467	9,929	11,693	11,845	2,284	14.7
27	270	1,298	29,847	8,749	10,438	10,660	2,061	14.5
国 立	2	7	182	42	63	77	12	15.2
公 立	89	167	3,323	264	1,376	1,683	276	12.0
私 立	179	1,124	26,342	8,443	8,999	8,900	1,773	14.9

表2 園児数別園数 幼稚園

(単位:園,人)

区 分	幼稚園 総 数	0人	1~	51~	101~	151~	201~	251~	301~	401人	1園当た り園児数
			50人	100人	150人	200人	250人	300人	400人	以上	
昭和 40年度	225	-	45	60	43	38	19	10	7	3	127
50	313	-	45	58	61	45	41	23	22	18	169
60	377	4	88	101	67	47	32	18	14	6	125
平成 10	359	23	113	70	49	47	22	15	14	6	115
18	337	28	89	80	46	38	31	12	8	5	116
19	328	24	88	75	44	40	29	17	7	4	118
20	326	23	91	78	42	41	24	13	10	4	116
21	324	24	86	84	43	42	23	8	10	4	114
22	320	21	91	78	44	41	23	10	7	5	112
23	320	23	84	83	47	37	24	8	9	5	113
24	317	23	82	85	36	43	25	9	9	5	115
25	305	19	75	83	33	46	25	8	11	5	118
26	303	21	70	80	41	44	23	10	9	5	119
27	270	22	62	71	33	40	19	10	8	5	120
国 立	2	-	-	2	-	-	-	-	-	-	91
公 立	89	20	39	25	3	2	-	-	-	-	48
私 立	179	2	23	44	30	38	19	10	8	5	149

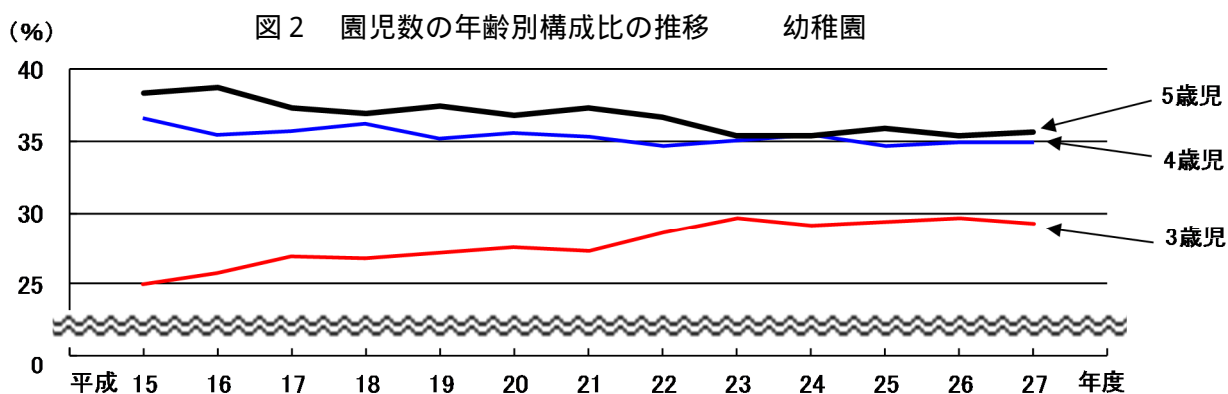
注) 1園当たり園児数の算出式は次のとおりである。

1園当たり園児数 = 園児総数 / (幼稚園総数 - 休園中等の幼稚園数)

(2) 園児数

ア 園児数は29,847人(男子15,165人,女子14,682人)で,前年度より3,620人(10.8%)減少し,3年連続の減少となった。(表1,統計表2)

イ 年齢別では,3歳児8,749人(園児総数の29.3%),4歳児10,438人(同35.0%),5歳児10,660人(同35.7%)となっている。(表1,図2)



ウ 設置者別では,国立182人,公立3,323人,私立26,342人で,私立が全体の8割以上を占めている。(表1)

エ 入園児数は10,028人で,前年度より1,462人(12.7%)減少した。

年齢別では,3歳児7,462人(入園児総数の74.4%),4歳児2,073人(同20.7%),5歳児493人(同4.9%)となっている。(表3)

オ 前年度の修了者数は11,818人,就園率は46.3%(全国53.5%)で,前年度より0.7ポイント低下した。(表3)

表3 年齢別入園児数・修了者数・就園率 幼稚園

(単位:人,%)

区分	入園児数				修了者数	就園率
	総数	3歳児	4歳児	5歳児		
昭和40年度	16,916	2,204	9,193	5,519	14,816	41.6
50	29,785	5,337	17,261	7,187	25,382	57.1
60	22,664	6,211	12,773	3,680	23,093	58.3
平成10	16,648	9,115	5,694	1,839	15,705	55.4
18	13,842	8,857	3,909	1,076	13,574	50.3
19	13,193	8,861	3,425	907	13,278	49.4
20	12,760	8,749	3,182	829	13,410	49.5
21	12,077	8,449	2,899	729	12,876	49.2
22	12,077	8,666	2,744	667	12,735	48.7
23	12,046	8,770	2,672	604	12,296	48.1
24	11,758	8,596	2,537	625	11,973	48.2
25	11,535	8,626	2,403	506	12,005	47.3
26	11,490	8,592	2,402	496	12,051	47.0
27	10,028	7,462	2,073	493	11,818	46.3

注) 就園率 = 幼稚園修了者数 / 本年度小学校1学年児童数 × 100

(3) 教員数

ア 教員数(本務者)は2,061人(男性137人,女性1,924人)で,前年度より223人(9.8%)減少した。

女性教員の割合は93.4%である。(表1,統計表2)

イ 本務教員1人当たりの園児数は14.5人である。(表1)

2 幼保連携型認定こども園

(1) 幼保連携型認定こども園数

ア 幼保連携型認定こども園数は41園(すべて本園)である。(表4)

イ 設置者別では,国立3園,私立38園で,私立が全体の9割以上を占めている。

私立の設置者別では,学校法人立23園,社会福祉法人立15園である。(表4,統計表12)

ウ 園児数別では,園児数51~100人の幼保連携型認定こども園が11園と最も多い。

1園当たりの園児数は163人で,私立の1園当たりの園児数は公立の1.5倍である。(表5)

表4 園数・学級数・園児数・教員数 幼保連携型認定こども園

(単位:園,学級,人)

区 分	園 数	学級数	園 児 数							教育・保育 職員数 (本務者)	教育・保育職員 (本務者)1人当たり の園児数
			総 数	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳		
平成 27 年度	41	241	6,685	196	582	702	1,643	1,801	1,761	901	7.4
国 立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 立	3	15	336	8	22	28	89	90	99	65	5.2
私 立	38	226	6,349	188	560	674	1,554	1,711	1,662	836	7.6

表5 園児数別園数 幼保連携型認定こども園

(単位:園,人)

区 分	総 数	0人	1~ 50人	51~ 100人	101~ 150人	151~ 200人	201~ 250人	251~ 300人	301~ 400人	401人 以上	1園当た り園児数
平成 27 年度	41	-	9	11	7	5	4	4	1	-	163
国 立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 立	3	-	-	2	1	-	-	-	-	-	112
私 立	38	-	9	9	6	5	4	4	1	-	167

注) 1園当たり園児数の算出式は次のとおりである。

$$1園当たり園児数 = \frac{園児総数}{(園総数 - 休園中等の園数)}$$

(2) 園 児 数

ア 園児数は6,685人(男子3,339人,女子3,346人)である。(表4,統計表8)

イ 年齢別では,0~2歳児1,480人(園児総数の22.1%),3歳児1,643人(同24.6%),4歳児1,801人(同26.9%),5歳児1,761人(同26.3%)となっている。(表4)

ウ 設置者別では,公立336人,私立6,349人で,私立が全体の9割以上を占めている。(表4)

(3) 教育・保育職員数

ア 教育・保育職員数(本務者)は901人(男性38人,女性863人)である。

女性の教育・保育職員の割合は95.8%である。(表4,統計表8)

イ 本務の教育・保育職員1人当たりの園児数は7.4人である。(表4)

3 小 学 校

(1) 学 校 数

ア 学校数は508校(本校507校,分校1校)である。(表6)

イ 設置者別では,国立3校,公立497校(うち休校中は本校11校,分校1校),私立8校(うち休校中は本校1校)となっている。(表6)

ウ ヘキ地等指定(公立のみ)の学校数は45校である。(表6)

エ 特別支援学級のある学校数は432校である。(表6)

オ 児童数別学校数では,児童数100~299人の学校が154校と最も多く,児童数1,000人以上の学校は9校である。

1校当たりの児童数は308人で,最も多いのは府中町の568人である。(表7,8)

表6 学校数・学級数 小学校

(単位:校,学級)

区 分	学 校 数			へき地等指定 のある学校 (公立のみ)	特別支援 学級のあ る学校	学 級 数			
	総 数	本 校	分 校			総 数	単 式	複 式	特別支援
昭和 40年度	709	656	53	90	156	6,629	6,128	331	170
50	657	635	22	132	248	7,516	6,825	347	344
60	693	679	14	120	284	8,268	7,539	353	376
平成 10	665	658	7	122	278	6,808	6,091	310	407
18	607	604	3	80	415	6,637	5,689	250	698
19	599	596	3	72	421	6,634	5,683	229	722
20	588	586	2	70	427	6,638	5,678	209	751
21	577	575	2	65	433	6,664	5,684	199	781
22	574	572	2	81	435	6,679	5,690	181	808
23	554	552	2	75	437	6,653	5,647	169	837
24	549	548	1	62	434	6,632	5,606	155	871
25	526	525	1	48	433	6,560	5,516	139	905
26	523	522	1	47	437	6,525	5,444	141	940
27	508	507	1	45	432	6,534	5,427	133	974
国 立	3	3	-	-	1	42	36	3	3
公 立	497	496	1	45	431	6,405	5,307	127	971
私 立	8	8	-	-	-	87	84	3	-

表7 児童数別学校数 小学校

(単位：校，人)

区分	学校総数	0人	1~99人	100~299人	300~499人	500~999人	1,000~1,499人	1,500人以上	1校当たり児童数
昭和40年度	709	1	194	285	106	83	30	10	306
50	657	9	221	181	67	111	58	10	361
60	693	8	202	167	90	169	54	3	387
平成10	665	17	237	159	120	125	7	-	276
18	607	22	204	149	110	118	4	-	282
19	599	22	195	149	111	118	4	-	284
20	588	30	177	150	111	115	5	-	293
21	577	25	174	148	107	118	5	-	293
22	574	27	170	151	105	117	4	-	293
23	554	23	155	148	112	110	6	-	298
24	549	23	149	155	114	104	4	-	297
25	526	21	128	156	113	103	5	-	306
26	523	20	127	163	104	100	9	-	305
27	508	13	126	154	107	99	9	-	308

注) 1 0人とは休校中の学校である。

2 1校当たり児童数の算出式は次のとおりである。

$$1校当たり児童数 = 児童総数 / (学校総数 - 休校中の学校数)$$

表8 1校当たり児童数 小学校

(単位：人)

市	町	1校当たり児童数	市	町	1校当たり児童数	市	町	1校当たり児童数
総数		308	三次市		128	海田町		419
広島市		460	庄原市		88	熊野町		331
呉市		276	大竹市		314	坂町		267
竹原市		130	東広島市		306	安芸太田町		30
三原市		204	廿日市市		354	北広島町		103
尾道市		245	安芸高田市		107	大崎上島町		76
福山市		326	江田島市		120	世羅町		186
府中市		243	府中町		568	神石高原町		68

注) 市町別の休校数(広島市1,呉市2,福山市2,庄原市8)は母数から除く。

(2) 学級数

ア 学級数は6,534学級で、前年度より9学級(0.1%)増加した。

学級種別では、単式学級5,427学級、複式学級133学級、特別支援学級974学級となっている。(表6)

イ 収容人員別学級数では、児童数1~20人の学級が1,932学級(学級総数の29.6%)と最も多く、児童数36人以上の学級は354学級で、前年度より28学級(7.3%)減少した。(表9)

表9 収容人員別学級数 小学校

(単位：学級，%)

区 分	学 級 総 数	1~ 20人	21~ 25人	26~ 30人	31~ 35人	36~ 40人	41~ 45人	46人 以上
昭和 40年度	6,629	1,094	572	805	857	1,312	1,527	462
50	7,516	1,548	490	544	1,109	2,140	1,683	2
60	8,268	1,401	470	574	1,326	2,638	1,856	3
平成 10	6,808	1,697	611	1,263	1,873	1,355	9	-
18	6,637	1,833	601	1,432	1,759	1,008	4	-
19	6,634	1,839	649	1,465	1,729	948	4	-
20	6,638	1,807	728	1,505	1,764	830	4	-
21	6,664	1,843	740	1,637	1,781	657	6	-
22	6,679	1,872	776	1,676	1,770	580	5	-
23	6,653	1,852	869	1,792	1,651	482	7	-
24	6,632	1,910	890	1,680	1,718	427	7	-
25	6,560	1,860	911	1,710	1,710	364	5	-
26	6,525	1,919	880	1,599	1,745	377	5	-
27	6,534	1,932	844	1,713	1,691	350	4	-
国 立	42	6	-	2	22	12	-	-
公 立	6,405	1,889	830	1695	1663	328	-	-
私 立	87	37	14	16	6	10	4	-
(構成比)								
昭和 40年度	100.0	16.5	8.6	12.1	12.9	19.8	23.0	7.0
50	100.0	20.6	6.5	7.2	14.8	28.5	22.4	0.0
60	100.0	16.9	5.7	6.9	16.0	31.9	22.4	0.0
平成 10	100.0	24.9	9.0	18.6	27.5	19.9	0.1	-
18	100.0	27.6	9.1	21.6	26.5	15.2	0.1	-
19	100.0	27.7	9.8	22.1	26.1	14.3	0.1	-
20	100.0	27.2	11.0	22.7	26.6	12.5	0.1	-
21	100.0	27.7	11.1	24.6	26.7	9.9	0.1	-
22	100.0	28.0	11.6	25.1	26.5	8.7	0.1	-
23	100.0	27.8	13.1	26.9	24.8	7.2	0.1	-
24	100.0	28.8	13.4	25.3	25.9	6.4	0.1	-
25	100.0	28.4	13.9	26.1	26.1	5.5	0.1	-
26	100.0	29.4	13.5	24.5	26.7	5.8	0.1	-
27	100.0	29.6	12.9	26.2	25.9	5.4	0.1	-

注) 昭和40年度には国立は含まれていない。

(3) 児童数

ア 児童数は152,704人で、前年度より670人(0.4%)減少し、昭和58年度以降減少が続いている。(表10)

イ 5年前(平成22年度)と比較すると、県全体で4.7%減少している。

市町別では、東広島市(1.3%増)及び坂町(3.0%増)を除き、21市町で減少している。(表11)

ウ 学年別では、1学年25,527人、2学年25,623人、3学年25,385人、4学年24,789人、5学年25,308人、6学年26,072人となっている。(統計表15)

エ 男女別では、男子78,091人、女子74,613人で、男子が女子を3,478人上回っている。(表10)

オ 帰国児童数(平成26年度間)は82人、外国人児童数は777人である。(表10)

カ 長期欠席者数(平成26年度間)は1,351人で、前年度より10人(0.7%)増加した。

理由別では、病気401人(長期欠席者総数の29.7%)、不登校715人(同52.9%)、その他235人(同17.4%)である。

全児童数に占める不登校児童の割合は0.47%(全国0.39%)で、0.05ポイント上昇した。(表10, 12, 図3)

表10 児童数 小学校

(単位:人)

区分	総数	性別		学級種別			長期欠席者数	帰国児童数	外国人児童数
		男	女	単式	複式	特別支援			
昭和40年度	216,343	110,728	105,615	208,242	5,206	1,398	1,586
50	234,239	120,094	114,145	228,763	3,583	1,893	1,050
60	265,418	135,809	129,609	260,154	3,538	1,726	...	61	1,263
平成10	178,865	91,680	87,185	175,047	2,713	1,105	1,823	130	1,067
18	165,232	84,523	80,709	161,178	2,246	1,808	1,405	60	734
19	163,699	83,705	79,994	159,766	1,967	1,966	1,430	70	703
20	163,318	83,725	79,593	159,331	1,828	2,159	1,418	86	711
21	161,719	82,956	78,763	157,651	1,706	2,362	1,245	75	696
22	160,310	82,301	78,009	156,186	1,532	2,592	1,180	78	652
23	158,471	81,279	77,192	154,202	1,449	2,820	1,224	60	659
24	156,289	80,204	76,085	151,996	1,306	2,987	1,255	37	616
25	154,762	79,364	75,398	150,328	1,246	3,188	1,199	56	671
26	153,374	78,620	74,754	148,639	1,267	3,468	1,341	71	755
27	152,704	78,091	74,613	147,762	1,160	3,782	1,351	82	777
国立	1,279	627	652	1,217	48	14	-	2	2
公立	149,608	76,609	72,999	144,751	1,089	3,768	1,334	78	766
私立	1,817	855	962	1,794	23	-	17	2	9

注) 1 昭和40年度の学級種別児童数には国立は含まれていない。

2 長期欠席者数は前年度間に30日以上欠席した児童の数である。

なお、平成2年度間以前の30日以上欠席者数については調査していない。

3 帰国児童数の調査は昭和53年度から調査している。

帰国児童数は1年を超える期間、海外に在留し、前年度間に帰国した児童の数である。

表 1 1 児童数の増減率（平成 2 2 年度との比較） 小学校

（単位：％）

市	町	増減率	市	町	増減率	市	町	増減率
総	数	4.7	三	次	市	海	田	町
広	島	2.4	庄	原	市	熊	野	町
呉	市	10.7	大	竹	市	坂		町
竹	原	14.9	東	広	島	安	芸	太
三	原	9.2	甘	日	市	北	広	島
尾	道	8.8	安	芸	高	大	崎	上
福	山	4.4	江	田	島	世	羅	町
府	中	11.4	府	中	町	神	石	高
						原		町

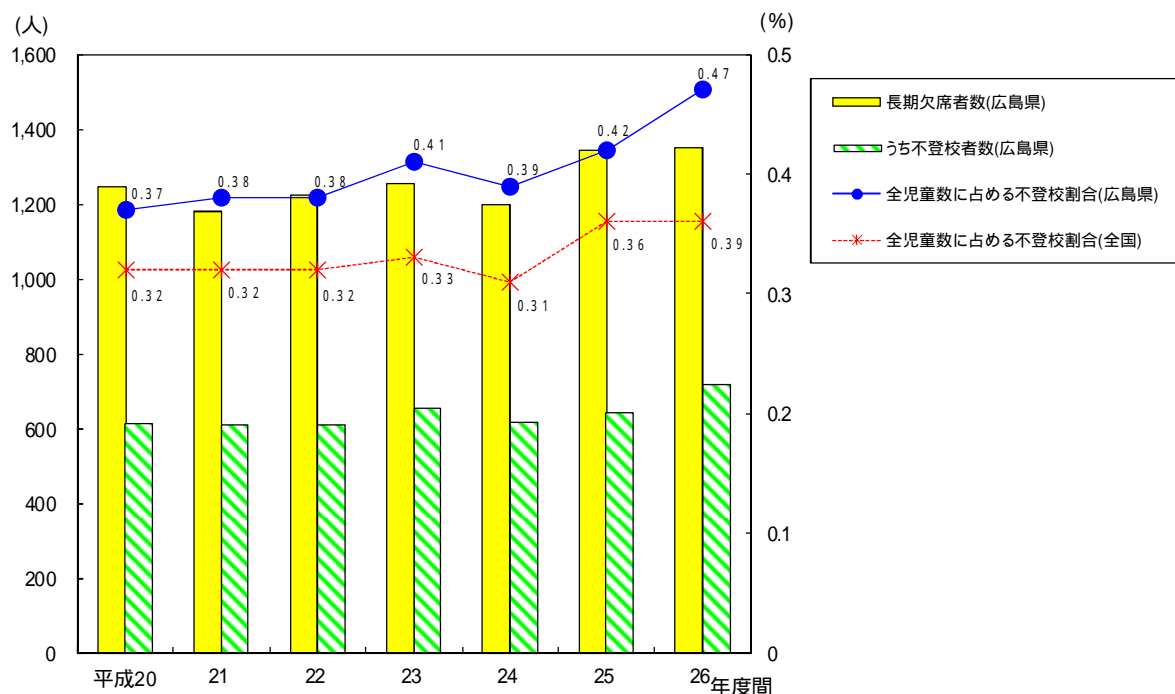
表 1 2 理由別長期欠席者数 小学校

（単位：人，％）

区 分	総 数	病 気 （構成比）	経 済 的 理 由 （構成比）	不 登 校 （構成比）	そ の 他 （構成比）
平成 20 年度間	1,245	438 (35.2)	1 (0.1)	612 (49.2)	194 (15.6)
21	1,180	345 (29.2)	2 (0.2)	611 (51.8)	222 (18.8)
22	1,224	386 (31.5)	3 (0.2)	608 (49.7)	227 (18.5)
23	1,255	382 (30.4)	4 (0.3)	653 (52.0)	216 (17.2)
24	1,199	339 (28.3)	-	616 (51.4)	244 (20.4)
25	1,341	389 (29.0)	-	644 (48.0)	308 (23.0)
26	1,351	401 (29.7)	-	715 (52.9)	235 (17.4)

- 注) 1 「長期欠席者」とは、当該年度間（4月1日から翌年の3月31日までの間）の1年間に連続又は継続して30日以上欠席した児童をいう。
- 2 「その他」とは、欠席理由が2つ以上あり主たる理由を特定できない児童、外国での長期滞在のため長期欠席している児童をいう。

図 3 長期欠席者数及び不登校の割合の推移 - 小学校 -



注) 全児童数に占める不登校割合=不登校児童数/当該年度の5月1日現在児童数×100

(4) 教員数

ア 教員数(本務者)は9,525人で、前年度より82人(0.9%)増加した。(表13)

イ 女性教員の占める割合は67.7%(全国62.3%)で、前年度より0.4ポイント上昇した。

(表13)

ウ 本務教員1人当たりの児童数は16.0人(全国15.7人)で、前年度より0.2ポイント低下した。(表13)

表13 教員数(本務者) 小学校

(単位:人,%)

区分	総数	男	女	女性教員の割合 ()は全国	教員1人当たりの児童数 ()は全国
昭和40年度	8,265	4,278	3,987	48.2(48.4)	26.2(28.3)
50	9,872	4,127	5,745	58.2(54.8)	23.7(25.0)
60	11,541	4,346	7,195	62.3(56.0)	23.0(24.1)
平成10	10,322	3,357	6,965	67.5(62.2)	17.3(18.4)
18	9,738	3,156	6,582	67.6(62.7)	17.0(17.2)
19	9,713	3,142	6,571	67.7(62.7)	16.9(17.1)
20	9,635	3,116	6,519	67.7(62.8)	17.0(17.0)
21	9,537	3,080	6,457	67.7(62.8)	17.0(16.8)
22	9,503	3,068	6,435	67.7(62.8)	16.9(16.7)
23	9,456	3,076	6,380	67.5(62.8)	16.8(16.4)
24	9,476	3,087	6,389	67.4(62.7)	16.5(16.2)
25	9,401	3,053	6,348	67.5(62.5)	16.5(16.0)
26	9,443	3,088	6,355	67.3(62.4)	16.2(15.8)
27	9,525	3,075	6,450	67.7(62.3)	16.0(15.7)
国立	63	34	29	46.0(34.7)	20.3(22.1)
公立	9,324	2,982	6,342	68.0(62.6)	16.0(15.7)
私立	138	59	79	57.2(51.5)	13.2(15.6)

4 中 学 校

(1) 学 校 数

ア 学校数は272校(すべて本校)である。(表14)

イ 設置者別では、国立4校、公立240校(うち休校中は3校)、私立28校(うち休校中は4校)となっている。(表14)

ウ ヘキ地等指定の学校数(公立のみ)は19校である。(表14)

エ 特別支援学級のある学校数は214校である。(表14)

オ 生徒数別学校数では、生徒数100~299人の学校が83校と最も多い。(表15)

表14 学校数・学級数 中学校

(単位:校,学級)

区 分	学 校 数			へき地等指定 のある学校 (公立のみ)	特別支援 学級のあ る学校	学 級 数			
	総 数	本 校	分 校			総 数	単 式	複 式	特別支援
昭和 40年度	294	276	18	23	112	3,319	3,177	12	130
50	248	247	1	24	160	2,917	2,704	-	213
60	268	268	-	19	167	3,713	3,499	2	212
平成 10	284	284	-	27	140	3,116	2,906	-	210
18	286	286	-	24	185	2,765	2,458	-	307
19	286	286	-	23	196	2,794	2,461	-	333
20	286	286	-	23	201	2,840	2,487	-	353
21	282	282	-	23	205	2,842	2,479	-	363
22	279	279	-	34	208	2,804	2,444	-	360
23	280	280	-	34	206	2,818	2,462	-	356
24	280	280	-	23	196	2,790	2,438	2	350
25	278	278	-	23	206	2,799	2,418	-	381
26	274	274	-	20	211	2,788	2,394	-	394
27	272	272	-	19	214	2,791	2,383	-	408
国 立	4	4	-	-	1	33	30	-	3
公 立	240	240	-	19	213	2,533	2,128	-	405
私 立	28	28	-	-	-	225	225	-	-

注) 昭和40年度の特別支援学級のある学校には国立は含まれていない。

表15 生徒数別学校数 中学校

(単位:校,人)

区 分	学 校 総 数	1校当たり 生 徒 数							
		0人	1~ 99人	100~ 299人	300~ 499人	500~ 999人	1,000~ 1,499人	1,500人 以上	1校当たり 生 徒 数
昭和 40年度	294	7	24	101	68	69	18	7	448
50	248	9	30	74	55	58	17	5	441
60	268	6	31	65	40	83	42	1	539
平成 10	284	7	42	81	73	80	1	-	365
18	286	8	62	89	75	52	-	-	299
19	286	8	65	86	74	53	-	-	300
20	286	8	66	83	75	54	-	-	297
21	282	9	64	79	72	58	-	-	303
22	279	8	64	80	76	51	-	-	302
23	280	8	65	84	70	53	-	-	302
24	280	9	66	86	62	57	-	-	300
25	278	9	65	87	61	56	-	-	300
26	274	9	60	89	62	54	-	-	302
27	272	7	66	83	66	50	-	-	299

注) 1 0人とは休校中の学校である。

2 1校当たり生徒数の算出式は次のとおりである。

1校当たり生徒数 = 生徒総数 / (学校総数 - 休校中等の学校数)

(2) 学級数

ア 学級数は2,791学級で、前年度より3学級(0.1%)増加した。

学級種類別では、単式学級2,383学級、特別支援学級408学級となっている。(表14)

イ 収容人員別学級数では、生徒数31~35人の学級が954学級(学級総数の34.2%)と最も多く、生徒数41人以上の学級は81学級で、前年度より3学級(3.8%)増加した。(表16)

表16 収容人員別学級数 中学校

(単位：学級，%)

区分	学級総数	1~20人	21~25人	26~30人	31~35人	36~40人	41~45人	46人以上
昭和40年度	3,319	176	50	133	283	625	1,364	688
50	2,917	253	96	112	370	799	1,207	80
60	3,713	254	75	120	179	976	2,020	89
平成10	3,116	295	135	225	954	1,397	59	51
18	2,765	436	131	239	917	929	77	36
19	2,794	461	133	263	848	976	75	38
20	2,840	482	147	343	970	800	63	35
21	2,842	481	136	355	977	797	56	40
22	2,804	483	123	318	918	871	49	42
23	2,818	485	117	320	977	822	55	42
24	2,790	486	111	322	973	808	47	43
25	2,799	521	131	304	925	839	36	43
26	2,788	528	123	310	944	805	33	45
27	2,791	551	133	293	954	779	36	45
国立	33	3	-	-	-	20	7	3
公立	2,533	531	120	255	909	718	-	-
私立	225	17	13	38	45	41	29	42
(構成比)								
昭和40年度	100.0	5.3	1.5	4.0	8.5	18.8	41.1	20.7
50	100.0	8.7	3.3	3.8	12.7	27.4	41.4	2.7
60	100.0	6.8	2.0	3.2	4.8	26.3	54.4	2.4
平成10	100.0	9.5	4.3	7.2	30.6	44.8	1.9	1.6
18	100.0	15.8	4.7	8.6	33.2	33.6	2.8	1.3
19	100.0	16.5	4.8	9.4	30.4	34.9	2.7	1.4
20	100.0	17.0	5.2	12.1	34.2	28.2	2.2	1.2
21	100.0	16.9	4.8	12.5	34.4	28.0	2.0	1.4
22	100.0	17.2	4.4	11.3	32.7	31.1	1.7	1.5
23	100.0	17.2	4.2	11.4	34.7	29.2	2.0	1.5
24	100.0	17.4	4.0	11.5	34.9	29.0	1.7	1.5
25	100.0	18.6	4.7	10.9	33.0	30.0	1.3	1.5
26	100.0	18.9	4.4	11.1	33.9	28.9	1.2	1.6
27	100.0	19.7	4.8	10.5	34.2	27.9	1.3	1.6

(3) 生徒数

ア 生徒数は79,301人で、前年度より762人(1.0%)減少した。(表17)

イ 5年前(平成22年度)と比較すると、県全体で3.1%減少している。

市町別では、海田町(1.6%増)、坂町(9.6%増)及び北広島町(3.0%増)を除き、20市町で減少している。(表18)

ウ 学年別では、1学年25,962人、2学年26,771人、3学年26,568人である。(統計表26)

エ 男女別では、男子40,672人、女子38,629人で、男子が女子を2,043人上回っている。

(表17)

オ 帰国生徒数(平成26年度間)は27人、外国人生徒数は375人である。(表17)

カ 中学校(中等教育学校(前期課程)を含む)の長期欠席者数(平成26年度間)は3,038人で、前年度より98人(3.3%)増加した。

理由別では、病気551人(長期欠席者総数の18.1%)、経済的理由1人(同0.0%)、不登校2,019人(同66.5%)、その他467人(同15.4%)となっている。

全生徒数に占める不登校生徒の割合は2.52%(全国2.76%)で、前年度より0.06ポイント上昇した。(表19, 図4)

表17 生徒数 中学校

(単位:人)

区分	総数	性別		学級種類別			帰国生徒数	外国人生徒数
		男	女	単式	複式	特別支援		
昭和40年度	131,829	67,593	64,236	129,175	160	1,138	...	967
50	105,294	53,549	51,745	104,072	-	1,222	...	459
60	141,266	71,923	69,343	140,227	14	1,025	28	757
平成10	101,072	51,738	49,334	100,495	-	577	36	698
18	83,088	42,703	40,385	82,375	-	713	34	391
19	83,266	42,645	40,621	82,467	-	799	38	368
20	82,669	42,191	40,478	81,793	-	876	63	403
21	82,711	42,147	40,564	81,770	-	941	56	432
22	81,859	41,602	40,257	80,868	-	991	47	397
23	82,127	41,947	40,180	81,079	-	1,048	38	363
24	81,299	41,580	39,719	80,217	11	1,071	30	377
25	80,667	41,387	39,280	79,522	-	1,145	32	376
26	80,063	40,996	39,067	78,828	-	1,235	29	378
27	79,301	40,672	38,629	77,957	-	1,344	27	375
国立	1,230	615	615	1,214	-	16	-	4
公立	70,164	36,065	34,099	68,836	-	1,328	24	345
私立	7,907	3,992	3,915	7,907	-	-	3	26

注) 1 昭和40年度の学級種類別生徒数には国立は含まれていない。

2 帰国生徒数の調査は昭和53年度から調査している。

帰国生徒数は1年を超える期間、海外に在留し、前年度間に帰国した生徒の数である。

表 1 8 生徒数の増減率（平成22年度との比較）

中学校

（単位：％）

市	町	増減率	市	町	増減率	市	町	増減率
総数		3.1	三次市		7.1	海田町		1.6
広島市		0.9	庄原市		10.9	熊野町		5.9
呉市		9.6	大竹市		13.8	坂町		9.6
竹原市		20.8	東広島市		4.3	安芸太田町		26.4
三原市		6.3	廿日市市		5.1	北広島町		3.0
尾道市		5.0	安芸高田市		14.0	大崎上島町		17.4
福山市		0.2	江田島市		15.1	世羅町		5.4
府中市		5.7	府中町		2.9	神石高原町		5.3

表 1 9 理由別長期欠席者数 中学校（中等教育学校（前期課程）を含む）

（単位：人，％）

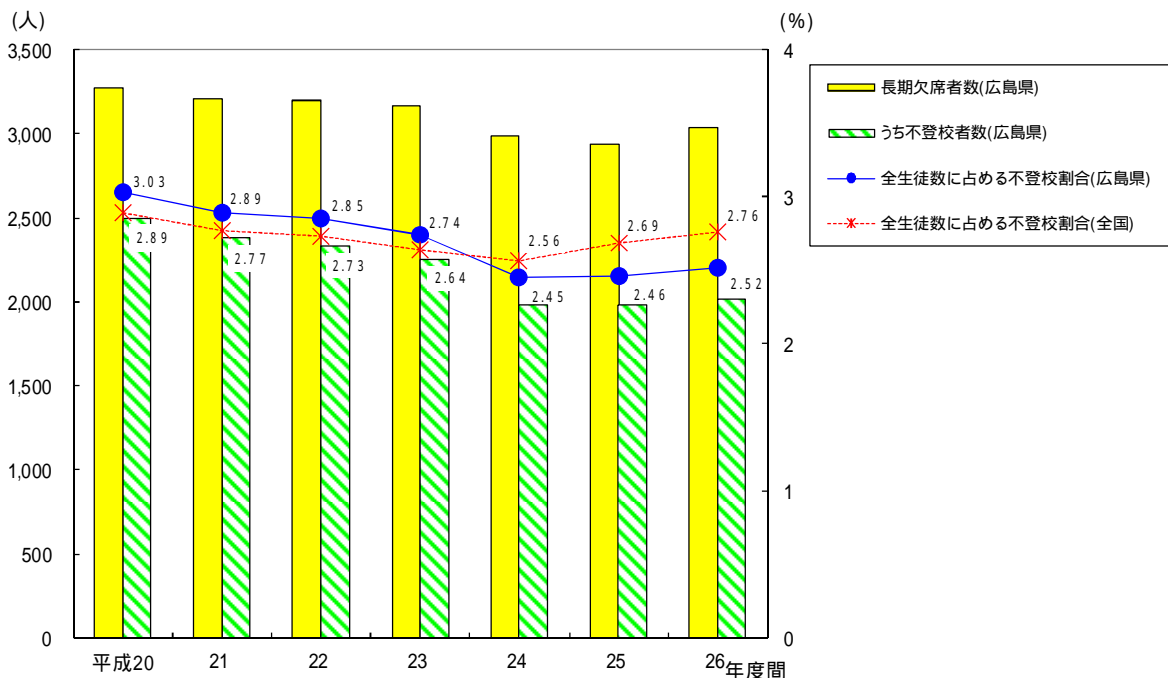
区分	総数	病 気 （構成比）	経済的理由 （構成比）	不 登 校 （構成比）	そ の 他 （構成比）
平成 20 年度間	3,276	347 (10.6)	4 (0.1)	2,502 (76.4)	423 (12.9)
21	3,206	369 (11.5)	3 (0.1)	2,387 (74.5)	447 (13.9)
22	3,197	374 (11.7)	6 (0.2)	2,337 (73.1)	480 (15.0)
23	3,166	405 (12.8)	5 (0.2)	2,252 (71.1)	504 (15.9)
24	2,990	441 (14.7)	4 (0.1)	1,989 (66.5)	556 (18.6)
25	2,940	491 (16.7)	1 (0.0)	1,985 (67.5)	463 (15.7)
26	3,038	551 (18.1)	1 (0.0)	2,019 (66.5)	467 (15.4)

注) 1 「長期欠席者」とは、当該年度間（4月1日から翌年の3月31日までの間）の1年間に連続又は継続して30日以上欠席した生徒をいう。

2 「その他」とは、欠席理由が2つ以上あり主たる理由を特定できない生徒、外国での長期滞在のため長期欠席している生徒をいう。

3 この表には中学校の長期欠席者のほか、中等教育学校（前期課程）の長期欠席者を含んでいる。

図 4 長期欠席者数及び不登校の割合の推移 - 中学校（中等教育学校（前期課程）を含む） -



注) 全生徒数に占める不登校割合=不登校生徒数/当該年度の5月1日現在生徒数×100

(4) 教員数

ア 教員数(本務者)は5,582人で、前年度より23人(0.4%)増加した。(表20)

イ 女性教員の占める割合は44.1%(全国42.8%)で、前年度より0.3ポイント上昇した。

(表20)

ウ 本務教員1人当たりの生徒数は14.2人(全国13.7人)で、前年度より0.2人減少した。

(表20)

表20 教員数(本務者) 中学校

(単位:人,%)

区分	総数	男	女	女性教員の割合 ()は全国	教員1人当たりの生徒数 ()は全国
昭和40年度	5,457	4,026	1,431	26.2(25.3)	24.2(25.1)
50	5,246	3,691	1,555	29.6(29.4)	20.1(20.3)
60	6,763	4,387	2,376	35.1(33.9)	20.9(21.0)
平成10	6,308	3,709	2,599	41.2(40.5)	16.0(16.4)
18	5,622	3,283	2,339	41.6(41.2)	14.8(14.5)
19	5,585	3,223	2,362	42.3(41.4)	14.9(14.5)
20	5,581	3,218	2,363	42.3(41.5)	14.8(14.4)
21	5,537	3,182	2,355	42.5(41.7)	14.9(14.4)
22	5,508	3,149	2,359	42.8(41.9)	14.9(14.2)
23	5,527	3,171	2,356	42.6(42.1)	14.9(14.1)
24	5,513	3,148	2,365	42.9(42.3)	14.7(14.0)
25	5,549	3,133	2,416	43.5(42.5)	14.5(13.9)
26	5,559	3,124	2,435	43.8(42.6)	14.4(13.8)
27	5,582	3,119	2,463	44.1(42.8)	14.2(13.7)
国立	60	41	19	31.7(33.3)	20.5(19.1)
公立	5,000	2,746	2,254	45.1(43.2)	14.0(13.5)
私立	522	332	190	36.4(37.9)	15.1(16.1)

5 高等学校

A 全日制

(1) 学校数

ア 学校数は126校(本校125校,分校1校)である。(表21)

イ 設置者別では,国立2校,公立88校,私立36校となっている。(表21)

表21 全日制の学校数・生徒数・教員数 高等学校

(単位:校,人)

区分	学校数			生徒数			教員数(本務者)		
	総数	本校	分校	総数	男	女	総数	男	女
昭和40年度	124	101	23	128,661	64,893	63,768	4,957	4,087	870
50	133	114	19	99,969	50,346	49,623	5,232	4,372	860
60	140	134	6	117,265	58,914	58,351	6,331	5,145	1,186
平成10	137	133	4	97,114	48,843	48,271	6,548	4,809	1,739
18	135	133	2	76,908	38,496	38,412	5,565	3,969	1,596
19	133	131	2	74,530	37,483	37,047	5,433	3,880	1,553
20	133	131	2	73,418	36,972	36,446	5,358	3,796	1,562
21	132	131	1	73,113	37,039	36,074	5,339	3,745	1,594
22	130	129	1	73,522	37,013	36,509	5,264	3,683	1,581
23	128	127	1	72,907	36,494	36,413	5,130	3,576	1,554
24	126	125	1	72,914	36,449	36,465	5,140	3,568	1,572
25	126	125	1	72,221	36,003	36,218	5,092	3,503	1,589
26	126	125	1	72,359	36,182	36,177	5,078	3,482	1,596
27	126	125	1	71,687	35,900	35,787	5,085	3,452	1,633
国立	2	2	-	1,211	660	551	87	64	23
公立	88	87	1	47,556	22,859	24,697	3,583	2,340	1,243
私立	36	36	-	22,920	12,381	10,539	1,415	1,048	367

注) この表には,本科及び専攻科を含む。

(2) 生徒数

ア 生徒数(専攻科を含む。)は71,687人(男子35,900人,女子35,787人)で,前年度より672人(0.9%)減少した。(表21)

イ 本科の学科別生徒数は,普通科が52,301人,総合学科7,033人,工業科5,172人,商業科3,900人,農業科1,586人等である。(表22,図5)

ウ 専攻科の生徒数は74人である。(統計表36)

表 2 2 全日制の学科別生徒数割合（本科） 高等学校

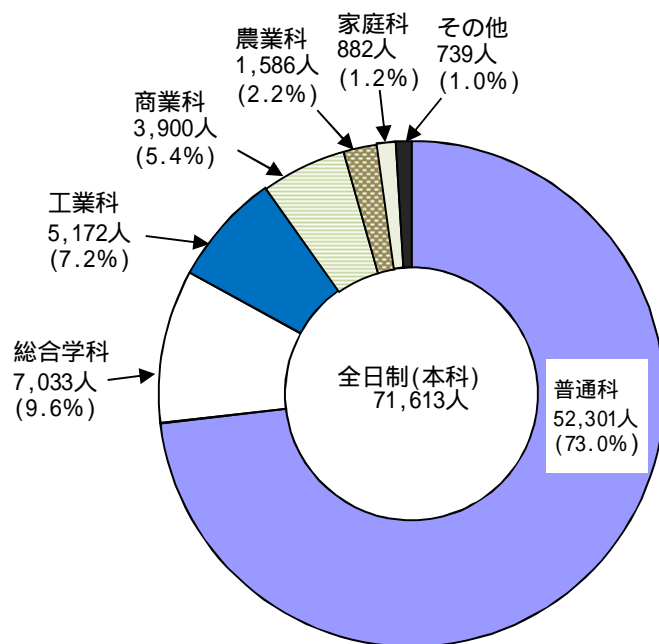
（単位：％，人）

区 分	総 数	普 通	農 業	工 業	商 業	家 庭	総 合	そ の 他
昭和 40 年度	100.0	53.6	2.8	17.1	17.6	8.6	-	0.3
50	100.0	63.7	2.2	14.2	13.7	5.9	-	0.5
60	100.0	71.5	1.8	10.7	11.5	3.9	-	0.8
平成 10	100.0	74.6	1.8	8.2	7.4	2.2	4.2	1.6
18	100.0	73.0	2.2	7.6	5.8	1.0	9.1	1.3
19	100.0	72.9	2.2	7.7	5.7	1.1	9.1	1.3
20	100.0	73.0	2.2	7.6	5.7	1.2	9.1	1.2
21	100.0	73.0	2.3	7.5	5.6	1.2	9.2	1.2
22	100.0	73.0	2.3	7.4	5.5	1.2	9.5	1.2
23	100.0	72.8	2.3	7.3	5.5	1.2	9.8	1.2
24	100.0	72.7	2.2	7.2	5.5	1.3	9.9	1.1
25	100.0	72.7	2.2	7.3	5.6	1.3	9.9	1.0
26	100.0	73.0	2.2	7.2	5.5	1.3	9.8	1.0
27	100.0	73.0	2.2	7.2	5.4	1.2	9.8	1.0
生徒数	71,613	52,301	1,586	5,172	3,900	882	7,033	739

注) 1 総合学科は平成7年度に設置された。

2 この表には専攻科は含まれていない。

図 5 全日制の学科別生徒割合（本科）



(3) 教 員 数

ア 教員数（本務者）は5,085人で，前年度より7人（0.1%）増加した。（表 2 1）

イ 女性教員の占める割合は32.1%で，前年度より0.7ポイント上昇した。（表 2 1）

B 定 時 制

(1) 学 校 数

ア 学校数は22校(すべて本校,うち全日制との併置校19校,定時制のみ3校)である。

(表23,統計表36)

イ 設置者別では,公立21校,私立1校となっている。(表23)

(2) 生 徒 数

ア 生徒数は1,937人(男子1,180人,女子757人)で,前年度より149人(7.1%)減少した。(表23)

イ 学科別では,普通科が1,397人,工業科294人,商業科246人となっている。

(統計表38)

(3) 教 員 数

教員数(本務者)は281人で,前年度より1人(0.4%)減少した。(表23)

表 2 3 定時制の学校数・生徒数・教員数 高等学校

(単位:校,人)

区 分	学 校 数			生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	総数	本校	分校	総 数	男	女	総 数	男	女
昭和 40 年度	63	33	30	10,897	6,828	4,069	478	429	49
50	34	32	2	3,842	2,180	1,662	389	329	60
60	31	29	2	3,358	2,239	1,119	350	279	71
平成 10	31	29	2	2,969	2,040	929	406	304	102
18	25	24	1	2,455	1,529	926	311	223	88
19	25	24	1	2,448	1,481	967	304	218	86
20	24	23	1	2,432	1,458	974	300	213	87
21	22	22	-	2,487	1,480	1,007	288	206	82
22	22	22	-	2,510	1,506	1,004	283	201	82
23	22	22	-	2,510	1,537	973	284	203	81
24	22	22	-	2,361	1,447	914	284	204	80
25	22	22	-	2,214	1,339	875	280	198	82
26	22	22	-	2,086	1,270	816	282	196	86
27	22	22	-	1,937	1,180	757	281	198	83
国 立	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公 立	21	21	-	1,937	1,180	757	281	198	83
私 立	1	1	-	-	-	-	-	-	-

C 通信制

(1) 学校数

ア 学校数は8校(本校7校,分校1校,うち全日制との併置校1校,通信制のみ7校)である。(表24)

イ 設置者別では,公立2校,私立6校である。(統計表36)

(2) 生徒数

ア 生徒数は3,773人(男子2,055人,女子1,718人)で,前年度より156人(4.0%)減少した。(表24)

イ 学科別では,普通科が3,773人となっている。(統計表38)

(3) 教員数

教員数は本務者95人,兼務者52人である。(表24)

表24 通信制の学校数・生徒数・教員数 高等学校

(単位:校,人)

区 分	学 校 数			生 徒 数			教 員 数					
	独 立 校	併 置 校	協 力 校	総 数	男	女	本 務 者			兼 務 者		
							総数	男	女	総数	男	女
昭和 40年度	-	2	24	3,057	1,904	1,153	32	28	4	83	79	4
50	-	2	21	3,284	1,735	1,549	45	37	8	49	47	2
60	-	2	16	4,141	1,892	2,249	56	42	14	52	36	16
平成 10	2	-	18	4,443	2,209	2,234	72	45	27	43	30	13
18	6	1	23	4,512	2,427	2,085	76	52	24	108	46	62
19	6	1	15	4,403	2,348	2,055	71	46	25	96	44	52
20	7	-	12	4,286	2,225	2,061	82	53	29	120	51	69
21	7	-	12	4,127	2,124	2,003	80	47	33	126	47	79
22	7	-	14	4,038	2,075	1,963	80	49	31	115	43	72
23	8	1	14	4,064	2,107	1,957	91	53	38	114	47	67
24	7	1	15	4,015	2,083	1,932	88	49	39	45	20	25
25	7	1	17	3,904	2,023	1,881	87	48	39	54	23	31
26	7	1	16	3,929	2,095	1,834	94	54	40	50	19	31
27	7	1	17	3,773	2,055	1,718	95	59	36	52	23	29

注) 教員数兼務者には協力校及びその他の兼務者を含む。

6 中等教育学校

(1) 学校数

学校数は1校である。(表25)

(2) 在学者数

在学者数は232人(前期課程の男子107人,女子125人)である。(表25)

(3) 教員数

教員数(本務者)は11人である。(表25)

表25 学校数・生徒数・教員数・職員数 中等教育学校

(単位:校,人)

区 分	学 校 数	生 徒 数						教 員 数 (本 務 者)			職 員 数 (本 務 者)
		前 期 課 程			後 期 課 程			総 数	男	女	
		総 数	男	女	総 数	男	女				
平成26年度	1	118	65	53	-	-	-	7	4	3	2
27	1	232	107	125	-	-	-	11	5	6	2
公 立	1	232	107	125	-	-	-	11	5	6	2

7 特別支援学校

(1) 学校数

学校数は18校(うち分校1校)である。(表26)

(2) 在学者数

在学者数は2,592人(男子1,706人,女子886人)で,前年度より98人(3.9%)増加し,16年連続の増加となり,調査開始以来最多となった。(表26,統計表48)

(3) 教員数

教員数(本務者)は1,496人(男性580人,女性916人)で,前年度より84人(5.9%)増加した。(表26,統計表49)

表26 学校数・在学者数・教員数 特別支援学校

(単位:校,人)

区分	特別支援学校			(旧盲学校)			(旧ろう学校)			(旧養護学校)		
	学校数	在学者数	教員数 (本務者)	学校数	在学者数	教員数 (本務者)	学校数	在学者数	教員数 (本務者)	学校数	在学者数	教員数 (本務者)
昭和40年度	1	193	46	3	475	102	4	317	70
50	1	189	57	3	263	116	5	686	256
60	1	140	77	3	190	138	12	1,715	896
平成10	1	76	77	3	74	97	13	1,008	1,023
18	1	83	73	3	112	86	13	1,443	947
19	17	1,735	1,124
20	17	1,787	1,147
21	17	1,898	1,172
22	17	2,027	1,205
23	17	2,163	1,269
24	18	2,260	1,293
25	18	2,340	1,328
26	18	2,494	1,412
27	18	2,592	1,496

注) 盲学校,ろう学校,養護学校は,学校教育法の一部改正に伴い平成19年4月1日から「特別支援学校」となった。

8 専修学校

(1) 学校数

ア 学校数は80校である。(表27)

イ 設置者別では、公立3校、私立77校となっている。(表27)

(2) 学科数

学科数は213学科(昼間205学科, その他8学科)である。(表27, 統計表52)

(3) 生徒数

ア 生徒数は12,602人(男子4,875人, 女子7,727人)で, 前年度より217人(1.7%)減少した。(表27)

イ 課程別では, 高等課程1,118人, 専門課程11,484人となっている。(表28)

ウ 学科別では, 医療関係4,355人, 文化・教養関係2,299人, 衛生関係1,700人, 工業関係1,339人, 商業実務関係1,076人, 教育社会福祉関係1,045人等となっている。(表28)

エ 学科別・男女別では, 男子, 女子ともに医療関係が最も多い。(表28, 図6)

表27 学校数・学科数・生徒数・教員数 専修学校

(単位: 校, 学科, 人)

区分	学校数	学科数	生徒数			教員数(本務者)		
			総数	男	女	総数	男	女
昭和 51年度	16	42	2,181	301	1,880	122	30	92
60	89	253	10,610	2,239	8,371	585	161	424
平成 10	98	270	18,394	8,798	9,596	1,001	452	549
18	89	253	15,855	6,495	9,360	978	447	531
19	87	239	14,508	5,767	8,741	937	411	526
20	86	240	13,081	5,108	7,973	903	393	510
21	85	252	12,364	4,791	7,573	870	385	485
22	86	247	12,735	5,017	7,718	876	394	482
23	84	224	13,038	5,079	7,959	879	394	485
24	80	221	12,967	5,015	7,952	860	376	484
25	80	215	13,000	5,018	7,982	841	362	479
26	80	209	12,819	4,973	7,846	818	350	468
27	80	213	12,602	4,875	7,727	819	350	469
国立	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	3	7	655	134	521	73	15	58
私立	77	206	11,947	4,741	7,206	746	335	411

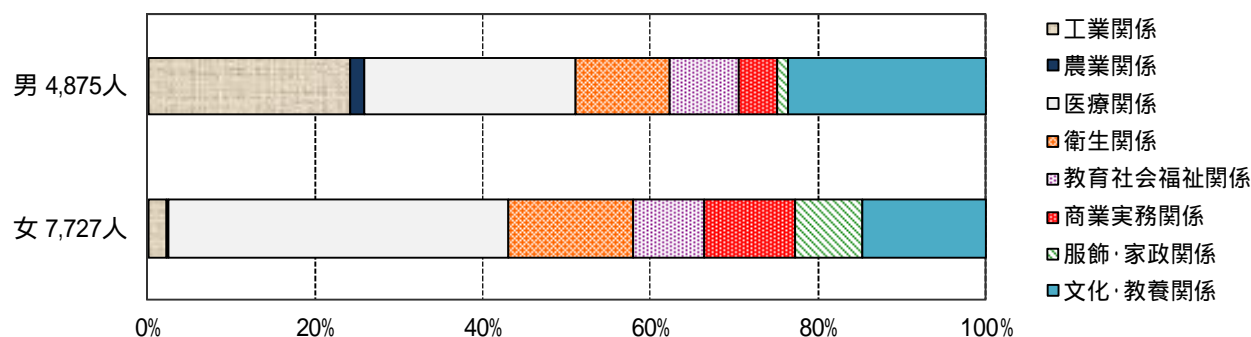
注) 専修学校制度は昭和51年度に発足した。

表 2 8 課程別学科別生徒数 専修学校

(単位：人)

区 分	総 数			高 等 課 程			専 門 課 程			一 般 課 程		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
[総 数]	12,602	4,875	7,727	1,118	339	779	11,484	4,536	6,948	-	-	-
工業関係	1,339	1,172	167	-	-	-	1,339	1,172	167	-	-	-
農業関係	110	83	27	-	-	-	110	83	27	-	-	-
医療関係	4,355	1,230	3,125	647	156	491	3,708	1,074	2,634	-	-	-
衛生関係	1,700	551	1,149	33	11	22	1,667	540	1,127	-	-	-
教育社会福祉関係	1,045	394	651	36	14	22	1,009	380	629	-	-	-
商業実務関係	1,076	230	846	36	25	11	1,040	205	835	-	-	-
服飾・家政関係	678	63	615	193	18	175	485	45	440	-	-	-
文化・教養関係	2,299	1,152	1,147	173	115	58	2,126	1,037	1,089	-	-	-

図 6 学科別生徒割合



(4) 卒業者数 (前年度間)

ア 卒業者数は5,244人で、うち就職している者の割合は81.4%である。

学科別就職者数割合では、衛生関係が94.9%と最も高く、次いで農業関係92.5%、商業実務関係89.0%となっている。(表29)

イ 就職者のうち関係分野に就職した者の割合は90.0%で、特に医療関係(98.3%)、衛生関係(96.9%)、教育社会福祉関係(94.0%)の割合が高くなっている。(表29)

表 2 9 学科別卒業者数 専修学校

(単位：人，%)

区 分	卒業者総数	総数のうち		就職者のうち関係	
		就 職 者	/ × 100	分野に就職した者	/ × 100
[総 数]	5,244	4,268	81.4	3,842	90.0
工業関係	523	452	86.4	393	86.9
農業関係	40	37	92.5	32	86.5
医療関係	1,446	1,258	87.0	1,237	98.3
衛生関係	840	797	94.9	772	96.9
教育社会福祉関係	543	449	82.7	422	94.0
商業実務関係	572	509	89.0	445	87.4
服飾・家政関係	228	161	70.6	138	85.7
文化・教養関係	1,052	605	57.5	403	66.6

9 各種学校

(1) 学校数

学校数は28校(すべて私立)である。(表30)

(2) 課程数

課程数は30課程である。(表30)

(3) 生徒数

ア 生徒数は2,488人(男子1,519人,女子969人)で,前年度より113人(4.8%)増加し,2年連続の増加となった。(表30)

イ 課程別では,男子は予備校が1,038人,外国人学校244人等となっている。

女子は予備校が419人,外国人学校247人,准看護228人等となっている。(統計表56)

表30 学校数・課程数・生徒数・教員数 各種学校

(単位:校,課程,人)

区分	学校数	課程数	生徒数			教員数(本務者)		
			総数	男	女	総数	男	女
昭和 40年度	170	356	23,815	3,433	20,382	758	136	622
50	178	306	21,110	6,616	14,494	758	198	560
60	67	82	10,278	6,799	3,479	243	122	121
平成 10	39	65	2,545	1,419	1,126	167	90	77
18	37	52	2,927	1,827	1,100	172	90	82
19	35	50	2,750	1,657	1,093	174	85	89
20	33	46	2,485	1,490	995	161	75	86
21	32	46	2,599	1,511	1,088	160	78	82
22	33	42	2,585	1,575	1,010	156	78	78
23	33	42	2,348	1,433	915	161	82	79
24	32	44	2,345	1,399	946	157	82	75
25	29	34	2,295	1,414	881	141	78	63
26	29	35	2,375	1,448	927	154	83	71
27	28	30	2,488	1,519	969	139	63	76

卒業後の状況調査

1 中学校卒業生

(1) 卒業生数

ア 卒業生総数は26,710人(男子13,679人,女子13,031人)で,前年度より587人(2.2%)減少した。(表31)

イ 状況別内訳では,進学者26,282人(うち就職している者6人),専修学校等入学者127人,就職者115人,左記以外の者・不詳・死亡の者186人となっている。(表31)

表31 状況別卒業生数 中学校卒業生

(単位:人,%)

区分	卒業生数 (A+B+C+D)			A 進学者	B 専修学 校等 入学者	C 就職者	D 左記以外 の者,不詳 ・死亡の者	Aのうち 就職者	Bのうち 就職者	進学率	就職率
	総数	男	女								
昭和40年度	53,939	27,613	26,326	44,947	-	7,704	1,288	1,679	-	83.3	17.4
50	35,564	18,251	17,313	34,617	-	487	460	318	-	97.3	2.3
60	43,360	22,193	21,167	41,865	599	591	305	301	9	96.6	2.1
平成10	35,363	18,149	17,214	34,636	285	232	210	61	1	97.9	0.8
18	27,941	14,145	13,796	27,227	229	174	311	23	-	97.4	0.7
19	27,892	14,452	13,440	27,030	324	202	336	13	1	96.9	0.8
20	27,599	14,141	13,458	26,900	232	189	278	11	-	97.5	0.7
21	27,487	14,089	13,398	26,837	233	136	281	5	-	97.6	0.5
22	28,110	14,385	13,725	27,451	225	123	311	15	-	97.7	0.5
23	27,016	13,674	13,342	26,433	192	112	279	5	1	97.8	0.4
24	27,531	14,030	13,501	27,021	132	151	227	3	-	98.1	0.6
25	27,204	13,831	13,373	26,658	178	128	240	9	-	98.0	0.5
26	27,297	14,028	13,269	26,827	151	127	192	2	-	98.3	0.5
27	26,710	13,679	13,031	26,282	127	115	186	6	-	98.4	0.5
国立	405	199	206	403	-	-	2	-	-	99.5	-
公立	23,641	12,148	11,493	23,226	124	115	176	6	-	98.2	0.5
私立	2,664	1,332	1,332	2,653	3	-	8	-	-	99.6	-

注) 1 この表は,前年度間の卒業生の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

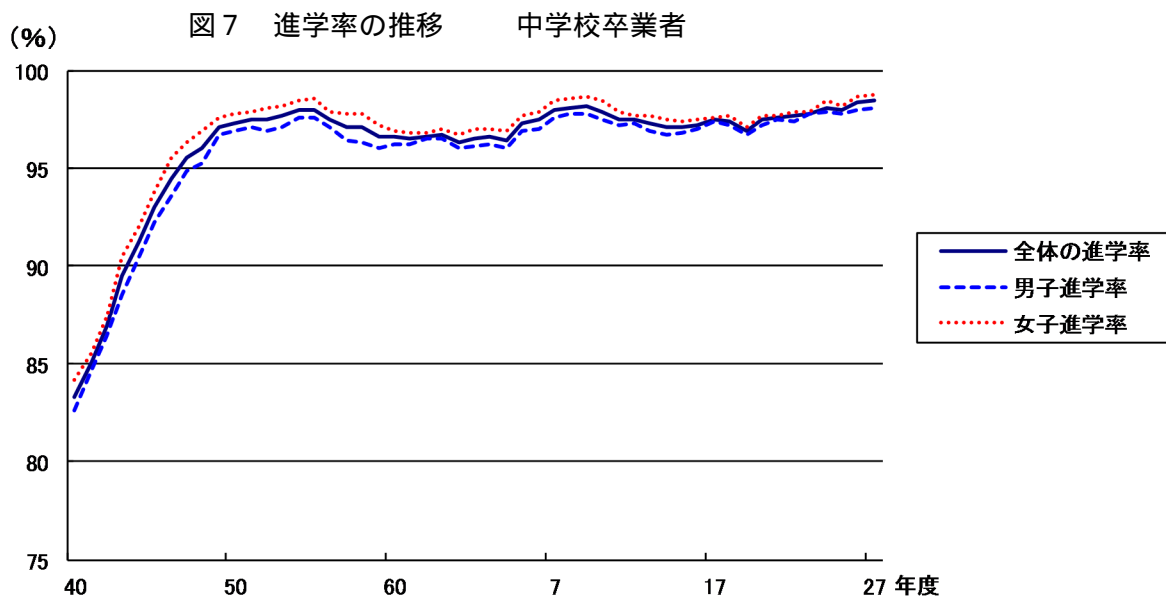
2 昭和40年度及び50年度の「専修学校等入学者」は「左記以外の者・不詳・死亡の者」に含めている。

3 Cの就職者には,進学しながら就職した者及び専修学校等に入学しながら就職した者は含まない。

(2) 進学者数

ア 進学者(就職しながら進学した者を含む。)は26,282人(男子13,422人,女子12,860人)で,前年度より545人(2.0%)減少した。(表31,統計表59)

イ 進学率は98.4%(全国98.5%)で,前年度より0.1ポイント上昇した。(表31,図7)



(3) 専修学校等入学者数

ア 専修学校等入学者(就職しながら入学した者を含む。)は127人(男子56人,女子71人)で,前年度より24人(15.9%)減少した。(表32)

イ 専修学校等入学率は0.5%で,前年度より0.1ポイント低下した。(表31)

ウ 専修学校等入学者の内訳では,専修学校113人,各種学校7人,公共職業能力開発施設等7人となっている。(表32)

表32 専修学校等入学者の内訳 中学校卒業生

(単位:人,%)

区分	総数			専修学校			各種学校			公共職業能力開発施設等		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
昭和60年度	599	281	318	267	66	201	153	46	107	179	169	10
平成10	285	148	137	233	120	113	29	9	20	23	19	4
18	229	102	127	200	82	118	17	9	8	12	11	1
19	324	157	167	291	138	153	23	9	14	10	10	-
20	232	115	117	191	85	106	21	11	10	20	19	1
21	233	107	126	199	86	113	21	8	13	13	13	-
22	225	111	114	197	93	104	19	9	10	9	9	-
23	192	78	114	160	63	97	20	4	16	12	11	1
24	132	64	68	90	37	53	24	10	14	18	17	1
25	178	82	96	155	68	87	12	3	9	11	11	-
26	151	70	81	130	59	71	17	8	9	4	3	1
27	127	56	71	113	50	63	7	-	7	7	6	1
構成比	100.0	100.0	100.0	89.0	89.3	88.7	5.5	-	9.9	5.5	10.7	1.4

注) 1 この表は,前年度間の卒業者の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

2 平成10年度以前の数字は「公共職業訓練施設等入学者」の人数である。

(4) 就職者数

ア 就職者数(就職しながら進学又は入学した者を含む。)は121人(男子92人,女子29人)で,前年度より8人(6.2%)減少した。(表31,統計表64)

イ 就職率(卒業生総数に占める就職者の割合)は0.5%(全国0.4%)で,前年度と同じである。(表31)

ウ 産業別では,第1次産業3人(就職者総数の2.5%),第2次産業60人(同49.6%),第3次産業56人(同46.3%)等となっている。(表33)

エ 県内就職者は108人(就職者総数の89.3%),県外就職者13人(同10.7%)である。(表33)

表33 産業別・県内県外別就職者の割合 中学校卒業生

(単位:人,%)

区分	就職者総数 (実数)	産業分類				県内 就職率	県外 就職率
		第1次	第2次	第3次	分類不能		
昭和40年度	9,383	1.2	69.6	25.4	3.8	81.8	18.2
50	805	2.0	56.0	39.1	2.9	88.6	11.4
60	901	2.9	53.9	41.0	2.2	90.3	9.7
平成10	294	4.4	59.2	29.6	6.8	93.5	6.5
18	197	4.6	51.8	41.6	2.0	93.4	6.6
19	216	2.8	52.8	36.6	7.9	94.4	5.6
20	200	1.0	50.5	41.5	7.0	94.5	5.5
21	141	1.4	36.2	58.2	4.3	92.9	7.1
22	138	2.9	40.6	53.6	2.9	94.2	5.8
23	118	4.2	46.6	44.1	5.1	94.1	5.9
24	154	0.6	50.0	46.8	2.6	95.5	4.5
25	137	2.9	43.8	50.4	2.9	96.4	3.6
26	129	0.8	55.8	39.5	3.9	97.7	2.3
27	121	2.5	49.6	46.3	1.7	89.3	10.7
(実数)	-	3	60	56	2	108	13

注)1 この表は,前年度間の卒業生の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

2 就職者には,進学者及び専修学校等入学者のうち就職している者を含めている。

2 高等学校卒業生

(1) 卒業生数

ア 卒業生総数は24,598人(男子12,291人,女子12,307人)で,前年度より309人(1.3%)増加した。(表34)

イ 状況別内訳では,進学者14,428人,専修学校等入学者5,604人,就職者3,603人,一時的な仕事に就いた者192人,左記以外の者・不詳・死亡の者771人となっており,進学者及び専修学校等入学者のうち就職している者は41人である。(表34)

表34 状況別卒業生数 高等学校卒業生

(単位:人,%)

区分	卒業生数 (A+B+C+D+E)			A	B	C	D	E	A及びB のうち 就職者	進学率	就職率
	総数	男	女	進学者	専修学 校等 入学者	就職者	一時的な 仕事に就 いた者	左記以外 の者,不詳 ・死亡の者			
昭和40年度	35,417	17,671	17,746	10,555	...	20,330	...	4,532	244	29.8	58.1
50	33,030	16,388	16,642	14,503	...	12,247	...	6,280	128	43.9	37.5
60	31,423	15,767	15,656	12,823	7,712	10,130	...	758	353	40.8	33.4
平成10	32,985	16,496	16,489	17,288	8,307	5,375	...	2,015	267	52.4	17.1
18	27,312	13,871	13,441	15,068	6,872	3,683	255	1,434	107	55.2	13.9
19	26,814	13,564	13,250	15,521	6,150	3,784	237	1,122	75	57.9	14.4
20	25,584	12,973	12,611	15,334	5,192	3,795	192	1,071	75	59.9	15.1
21	24,913	12,456	12,457	14,896	5,018	3,623	235	1,141	73	59.8	14.8
22	24,724	12,648	12,076	14,809	5,484	3,053	309	1,069	119	59.9	12.8
23	24,671	12,509	12,162	14,728	5,619	3,185	204	935	100	59.7	13.3
24	24,630	12,402	12,228	14,400	5,682	3,358	280	910	81	58.5	14.0
25	24,905	12,525	12,380	14,670	5,703	3,371	237	924	63	58.9	13.8
26	24,289	12,089	12,200	14,157	5,570	3,406	207	949	65	58.3	14.3
27	24,598	12,291	12,307	14,428	5,604	3,603	192	771	41	58.7	14.8
国立	393	221	172	248	140	5	-	-	-	63.1	-
公立	16,160	7,776	8,384	9,208	3,603	2,826	175	348	32	57.0	17.7
私立	8,045	4,294	3,751	4,972	1,861	772	17	423	9	61.8	9.7
全日制	23,409	11,648	11,761	14,242	5,359	3,289	139	380	40	60.8	14.2
定時制	349	215	134	21	58	186	53	31	-	6.0	53.3
通信制	840	428	412	165	187	128	...	360	1	19.6	15.4
構成比	100.0	100.0	100.0	58.7	22.8	14.6	0.8	3.1			

- 注) 1 この表は,前年度間の卒業生の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。
 2 昭和40年度,昭和50年度及び昭和60年度には,通信制課程を卒業した者は含まれていない。
 3 昭和40年度及び50年度の「専修学校等入学者」は「左記以外の者・不詳・死亡の者」に含めている。
 4 Cの就職者には,進学しながら就職した者及び専修学校等に入学しながら就職した者は含まない。
 5 通信制課程においては,「一時的な仕事に就いた者」は調査していない。
 6 「左記以外の者」とは,家事手伝いをしている者,外国の大学等に入学した者,進路が未定であることが明らかな者等をいう。

(2) 進学者数

ア 進学者（就職しながら進学した者を含む。）は14,428人（男子6,967人，女子7,461人）で，前年度より271人（1.9%）増加した。（表35）

イ 進学率は58.7%（全国52.7%）で，前年度より0.4ポイント上昇した。

男女別では，男子56.7%，女子60.6%で，女子が男子を3.9ポイント上回っている。

（表34，35，図8）

ウ 進学先では，大学（学部）13,210人（進学者総数の91.6%），短期大学（本科）1,173人（同8.1%），その他45人（同0.3%）となっており，大学（学部）進学者のうち52.0%を男子が，短期大学（本科）進学者のうち91.5%を女子が占めている。

また，男子進学者のうち98.5%，女子進学者のうち85.0%が大学（学部）に進学している。

（表35）

エ 入学率は，大学（学部）は89.2%で，前年度より0.3ポイント上昇した。

また，短期大学（本科）は98.8%で，前年度より0.6ポイント低下した。（表36）

表35 大学・短期大学等への進学者数 高等学校卒業者

（単位：人，%）

区 分	総 数			大 学（学部）			短期大学（本科）			そ の 他		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
昭和 40年度	10,555	6,074	4,481	7,012	5,574	1,438	3,319	391	2,928	224	109	115
50	14,503	6,965	7,538	9,250	6,600	2,650	5,215	363	4,852	38	2	36
60	12,823	5,992	6,831	8,050	5,620	2,430	4,745	365	4,380	28	7	21
平成 10	17,288	7,904	9,384	12,547	7,453	5,094	4,685	442	4,243	56	9	47
18	15,068	7,612	7,456	13,021	7,350	5,671	1,987	260	1,727	60	2	58
19	15,521	7,679	7,842	13,600	7,469	6,131	1,872	205	1,667	49	5	44
20	15,334	7,662	7,672	13,594	7,511	6,083	1,693	148	1,545	47	3	44
21	14,896	7,294	7,602	13,278	7,157	6,121	1,576	134	1,442	42	3	39
22	14,809	7,477	7,332	13,324	7,346	5,978	1,445	128	1,317	40	3	37
23	14,728	7,298	7,430	13,368	7,190	6,178	1,315	103	1,212	45	5	40
24	14,400	7,107	7,293	13,105	6,995	6,110	1,252	108	1,144	43	4	39
25	14,670	7,144	7,526	13,342	7,046	6,296	1,285	97	1,188	43	1	42
26	14,157	6,842	7,315	12,883	6,743	6,140	1,231	97	1,134	43	2	41
27	14,428	6,967	7,461	13,210	6,865	6,345	1,173	100	1,073	45	2	43
全 日 制	14,242	6,867	7,375	13,059	6,775	6,284	1,141	90	1,051	42	2	40
定 時 制	21	15	6	17	13	4	4	2	2	0	-	-
通 信 制	165	85	80	134	77	57	28	8	20	3	-	3
構 成 比	100.0	100.0	100.0	91.6	98.5	85.0	8.1	1.4	14.4	0.3	0.0	0.6

注) 1 この表は，前年度間の卒業者の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

2 「その他」とは，大学・短期大学の通信教育部・別科，高等学校専攻科等をいう。

図8 男女別進学率及び就職率の推移 高等学校卒業生

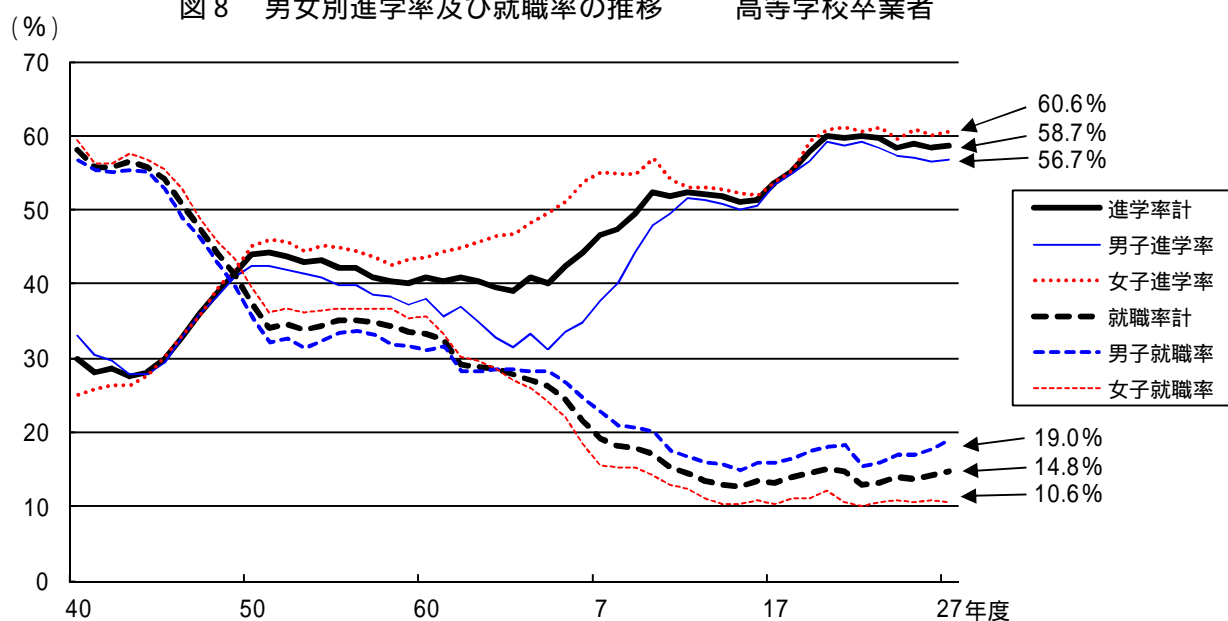


表36 大学(学部)・短期大学(本科)への当該年度卒業生の入学率及び入学志願者数 高等学校卒業生

(単位：%，人)

区 分	当該年度卒業生の入学率		入 学 志 願 者 数			
	大 学 (学部)	短期大学 (本科)	大 学 (学部)		短期大学 (本科)	
			当該年度卒業	過年度卒業	当該年度卒業	過年度卒業
昭和 40年度	77.5	89.3	9,042	2,043	3,716	299
50	71.4	95.5	12,950	3,470	5,463	115
60	66.2	94.4	12,157	4,336	5,028	83
平成 10	78.4	95.7	16,006	4,066	4,898	197
18	86.3	97.1	15,087	1,869	2,046	26
19	88.5	97.9	15,373	1,728	1,912	19
20	89.6	98.5	15,165	1,482	1,718	14
21	88.3	98.1	15,034	1,363	1,606	29
22	88.2	98.1	15,102	1,235	1,473	19
23	87.6	98.9	15,258	1,410	1,330	11
24	88.6	98.5	14,799	1,803	1,271	15
25	88.2	98.9	15,120	1,466	1,299	1
26	88.9	99.4	14,484	1,728	1,238	45
27	89.2	98.8	14,807	1,416	1,187	42
全 日 制	89.2	98.9	14,641	1,407	1,154	42
定 時 制	100.0	100.0	17	1	4	-
通 信 制	89.9	96.6	149	8	29	-

注) 1 この表は、前年度間の卒業生の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

2 当該年度卒業生の入学率の算出式は次のとおりである。

$$\text{当該年度卒業生の入学率} = \frac{\text{当該年度進学者}}{\text{当該年度志願者}} \times 100$$

3 昭和50年度の過年度卒業生の入学志願者数には国立は含まれていない。

(3) 専修学校等入学者数

- ア 専修学校等入学者（就職しながら入学した者を含む。）は 5,604 人（男子 2,587 人，女子 3,017 人）で，前年度より 34 人（0.6%）増加した。（表 3 7）
- イ 専修学校等入学率は 22.8%で，前年度より 0.1 ポイント低下した。（表 3 4）
- ウ 入学者の内訳は，専修学校 4,084 人，各種学校 1,358 人，公共職業能力開発施設等 162 人となっている。（表 3 7）

表 3 7 専修学校等入学者の内訳 高等学校卒業者

（単位：人，%）

区 分	総 数			専 修 学 校			各 種 学 校			公共職業能力開発施設等		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
昭和 60 年度	7,712	4,621	3,091	3,529	1,234	2,295	3,983	3,221	762	200	166	34
平成 10	8,307	4,398	3,909	6,360	3,039	3,321	1,692	1,183	509	255	176	79
18	6,872	3,194	3,678	5,155	1,958	3,197	1,500	1,056	444	217	180	37
19	6,150	2,919	3,231	4,602	1,777	2,825	1,370	988	382	178	154	24
20	5,192	2,384	2,808	3,781	1,364	2,417	1,231	869	362	180	151	29
21	5,018	2,276	2,742	3,543	1,253	2,290	1,301	878	423	174	145	29
22	5,484	2,643	2,841	3,785	1,429	2,356	1,505	1,049	456	194	165	29
23	5,619	2,736	2,883	3,828	1,467	2,361	1,615	1,112	503	176	157	19
24	5,682	2,712	2,970	3,980	1,526	2,454	1,518	1,024	494	184	162	22
25	5,703	2,745	2,958	3,996	1,559	2,437	1,513	1,011	502	194	175	19
26	5,570	2,634	2,936	3,959	1,520	2,439	1,438	958	480	173	156	17
27	5,604	2,587	3,017	4,084	1,516	2,568	1,358	926	432	162	145	17
全 日 制	5,359	2,452	2,907	3,891	1,413	2,478	1,325	912	413	143	127	16
定 時 制	58	33	25	46	21	25	1	1	-	11	11	-
通 信 制	187	102	85	147	82	65	32	13	19	8	7	1
構 成 比	100.0	100.0	100.0	72.9	58.6	85.1	24.2	35.8	14.3	2.9	5.6	0.6

注) 1 この表は，前年度間の卒業者の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

2 平成10年度以前の数字は「公共職業訓練施設等入学者」の人数である。

(4) 就 職 者 数

- ア 就職者数（就職しながら進学又は入学した者を含む。）は 3,644 人（男子 2,334 人，女子 1,310 人）で，前年度より 173 人（5.0%）増加した。（表 3 4，統計表 7 4）
- イ 就職率は 14.8%（全国 17.8%）で，前年度より 0.5 ポイント上昇し，2 年連続の上昇となった。
- 男女別では，男子 19.0%，女子 10.6%で，男子が女子を 8.4 ポイント上回っている。（表 3 4，統計表 7 4，図 8）
- ウ 産業別では，男子は製造業 1,181 人（男子就職者総数の 50.6%），建設業 269 人（同 11.5%），公務（他に分類されるものを除く）201 人（同 8.6%）等になっている。
- 女子は製造業 348 人（女子就職者総数の 26.6%），卸売業，小売業 261 人（同 19.9%），医療，福祉 202 人（同 15.4%）等になっている。（図 1 0，1 1）

エ 職業別では，男子は生産工程従事者 1,208 人（男子就職者総数の 51.8%），サービス職業従事者 190 人（同 8.1%），建設・採掘従事者 178 人（同 7.6%）等になっている。

女子はサービス職業従事者 391 人（女子就職者総数の 29.8%），生産工程従事者 276 人（同 21.1%），販売従事者 269 人（同 20.5%）等になっている。（統計表 7 5）

オ 県内就職者（通信制は除く。）は 3,220 人（男子 2,023 人，女子 1,197 人）で，県内就職率は 91.6%で，前年度より 0.2 ポイント上昇した。

県外就職者（通信制は除く。）は 295 人（男子 224 人，女子 71 人）となっている。

主な就職者先（通信制は除く。）は，東京都 53 人（県外就職者総数の 18.0%），大阪府 47 人（同 15.9%），岡山県 39 人（同 13.2%）等になっている。（統計表 7 3，7 6）

カ 他県から広島県への就職者（通信制は除く）は 1,243 人で，出身県別就職者は，岡山県 303 人（24.4%），山口県 293 人（23.6%），島根県 128 人（10.3%）等になっている。（付表 1 1）

図 9 産業別就職者の割合（全体）

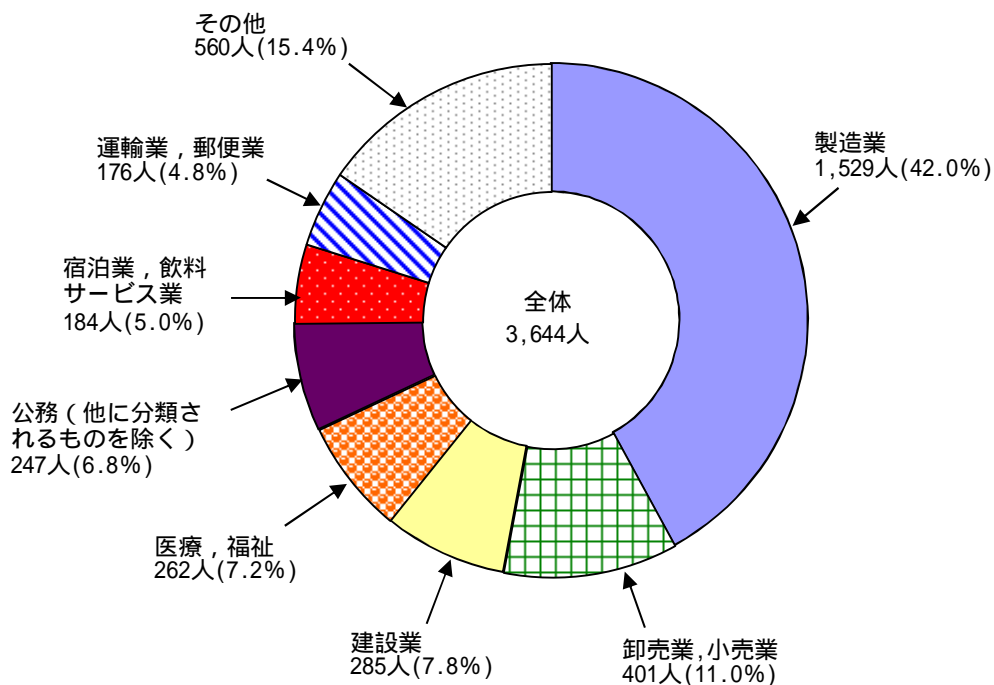


図 1 0 産業別就職者の割合（男子）

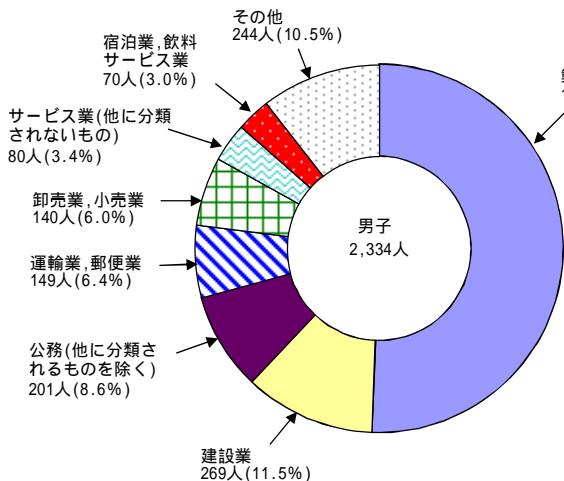
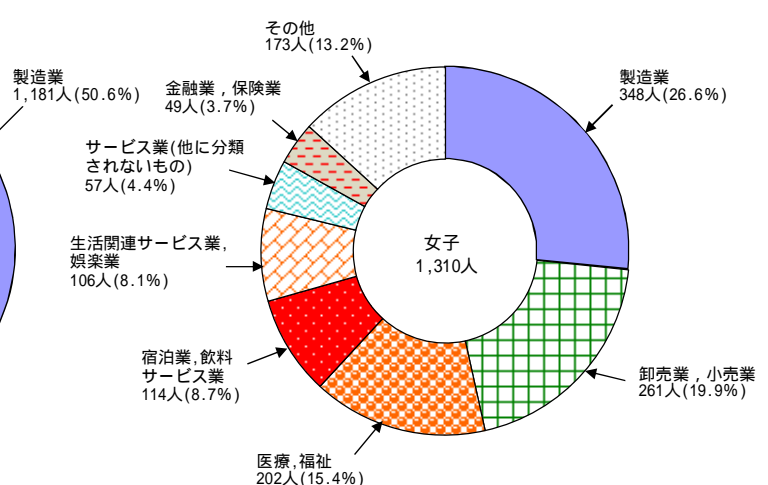


図 1 1 産業別就職者の割合（女子）



3 特別支援学校卒業生

(1) 中学部

ア 卒業生総数は 188 人（男子 131 人，女子 57 人）である。（表 3 8，統計表 7 7）

イ 進学者は 186 人で，主な進学先は特別支援学校高等部である。（表 3 8）

(2) 高等部

ア 卒業生総数は 399 人（男子 269 人，女子 130 人）である。（表 3 8，統計表 7 8）

イ 進学者は 3 人である。（表 3 8）

ウ 就職者は 112 人で，前年度より 4 人（3.7%）増加した。

就職率は 28.1%（全国 28.8%）である。

産業別では，第 3 次産業 67 人，第 2 次産業 43 人，左記以外 2 人の順になっている。

職業別では，生産工程従事者 30 人，運搬・清掃等従事者 30 人，販売従事者 20 人，サービス職業従事者 19 人等となっている。（表 3 8）

表 3 8 状況別卒業生数 特別支援学校卒業生

（単位：人）

区分	卒業生数	進学者数	専修学校等入学者	就職者	左記以外の者	不詳・死亡の者	産業別・職業別就職者数（再掲）																
							産業別				職業別												
							第 1 次産業	第 2 次産業	第 3 次産業	左記以外	専門的・技術的	職業従事者	事務従事者	販売従事者	サービス職業従事者	保安職業従事者	農林漁業従事者	生産工程従事者	輸送・機械	運搬・採掘従事者	建設・清掃等従事者	左記以外のもの	
（中学部）																							
平成26年度	156	156	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
27	188	186	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
（高等部）																							
平成26年度	327	8	7	108	204	-	4	34	69	1	2	2	17	21	-	1	39	1	-	20	5		
27	399	3	3	112	280	1	-	43	67	2	-	2	20	19	-	-	30	-	-	30	11		

注) 1 この表は，前年度間の卒業生の状況を調査年度の5月1日現在で集計したものである。

2 左記以外の者とは，社会福祉施設等（児童福祉施設，障害者支援施設等（就労系支援事業利用者を含む。），医療機関）入所者，通所者等をいう。

不就学学齡児童生徒調査

1 就学免除者数及び就学猶予者数

学齡児童生徒のうち，就学を免除された者は19人（男子8人，女子11人）である。（表39）

2 1年以上居所不明者数

学齡児童生徒のうち，1年以上居所不明者は0人である。（表40）

3 学齡児童生徒死亡者数

平成26年度間に死亡した学齡児童生徒は13人（男子8人，女子5人）である。（表41）

表39 就学免除猶予者数

（単位：人）

区 分	総 数			就 学 免 除 者			就 学 猶 予 者		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
昭和 40 年度	483	260	223	226	119	107	257	141	116
50	249	147	102	121	69	52	128	78	50
60	6	6	-	-	-	-	6	6	-
平成 10	12	9	3	5	4	1	7	5	2
18	25	12	13	24	12	12	1	-	1
19	33	16	17	30	16	14	3	-	3
20	36	17	19	35	16	19	1	1	-
21	29	14	15	29	14	15	-	-	-
22	26	14	12	25	13	12	1	1	-
23	22	11	11	22	11	11	-	-	-
24	23	12	11	23	12	11	-	-	-
25	27	12	15	25	12	13	2	-	2
26	24	13	11	23	12	11	1	1	-
27	19	8	11	19	8	11	-	-	-

表40 1年以上居所不明者数

（単位：人）

区 分	総 数			6歳 ~ 11歳			12歳 ~ 14歳		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
昭和 40 年度	10
50	1	1	-	1	1	-	-	-	-
60	1	1	-	1	1	-	-	-	-
平成 10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
18	-	-	-	-	-	-	-	-	-
19	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20	-	-	-	-	-	-	-	-	-
21	1	-	1	1	-	1	-	-	-
22	1	1	-	1	1	-	-	-	-
23	22	11	11	13	8	5	9	3	6
24	11	7	4	8	6	2	3	1	2
25	7	3	4	5	2	3	2	1	1
26	7	3	4	6	2	4	1	1	-
27	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表 4 1 学齡児童生徒死亡者数

(単位：人)

区 分	総 数			6歳 ~ 11歳			12歳 ~ 14歳		
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女
昭和 40 年度間	130	84	46	89	56	33	41	28	13
50	72	47	25	49	34	15	23	13	10
60	55	36	19	42	28	14	13	8	5
平成 10	29	20	9	15	12	3	14	8	6
17	19	11	8	14	8	6	5	3	2
18	11	7	4	9	5	4	2	2	-
19	15	9	6	8	4	4	7	5	2
20	17	8	9	10	3	7	7	5	2
21	7	4	3	4	3	1	3	1	2
22	18	10	8	11	5	6	7	5	2
23	15	12	3	10	9	1	5	3	2
24	17	9	8	8	5	3	9	4	5
25	7	4	3	3	1	2	4	3	1
26	13	8	5	9	7	2	4	1	3

注) 年度間とは4月1日から3月31日までをいう。

〔参考〕

1 大学

学校数は20校で、設置者別にみると、国立1校、公立4校、私立15校である。
学生数は60,391人（男子33,505人、女子26,886人）で、前年度より87人増加した。
女子学生は全体の44.5%（全国43.1%）を占めている。（付表10）

2 短期大学

学校数は6校で、すべて私立である。
学生数は2,363人（男子200人、女子2,163人）で、前年度より114人減少した。
女子学生は全体の91.5%（全国88.5%）を占めている。（付表10）

3 高等専門学校

学校数は2校で、すべて国立である。
学生数は1,620人（男子1,369人、女子251人）で、前年度より2人増加した。
女子学生は全体の15.5%（全国17.5%）を占めている。（付表10）

在学者数の推移（平成元年度～）

